

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 04 上下水道事業の安定持続
基本事業 02 汚水の安定処理
主管課： 上下水道課
関係課： 生活環境課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 安定的に汚水排水を処理する。
------------------------	-------------------------------------

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

浄化センター・中継ポンプ場の事故件数（故障等による運転停止時間1時間以上の件数）（年間）（件）上下水道課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針	下がると良い	（状況）昨年度同様、浄化センターや中継ポンプ場の事故が発生することなく、安定した汚水処理を行っています。 （原因）浄化センターや中継ポンプ場の運転管理等を包括的に民間事業者へ委託し、日常管理を適切に行っているためだと考えられます。			
対前年度	維持				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

下水道管路施設の事故件数（マンホール及び公共桝からの汚水溢水件数）（年間）（件）上下水道課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
4.00	9.00	6.00	3.00		3.00
向上指針	下がると良い	（状況）下水道管路施設からの汚水溢水件数は、昨年度よりも3件減少し6件発生しました。いずれも、直営及び包括的管理委託による管渠清掃により即日復旧し、適切に維持管理を行っています。 （原因）溢水の内訳は、植栽の影響による本管閉塞1件、公共汚水桝閉塞4件、飲食店の油脂による本管閉塞1件でした。排除水質基準を超える事業所への立入りによる改善指導や勾配が確保できない管路等の定期清掃を継続するとともに、広報等による宅内排水設備の適切な維持管理を市民に周知し、適切な汚水排水に取り組む必要があります。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 決 算	R02年度 予 算	R03年度 見 込
事業費合計	637,305	983,147	753,293	934,823	1,054,087
人件費	24,186	21,785	24,036	0	0
トータルコスト	661,491	1,004,932	777,329	934,823	1,054,087

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

令和元年度は、老朽化したマンホール蓋の更新工事や破損した下水道管の布設替工事を実施しました。また、包括的民間委託による管路施設の管理や浄化センター等の運転管理等により適切な維持管理を行い、トラブルの回避に努めました。 平成30年度に策定した経営戦略及び令和元年度に策定した総合地震対策計画に基づき、老朽化施設及び未耐震化施設の更新を着実に進め、強靱かつ安定した汚水処理を継続することが必要です。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]